

様式第4号の1（第7条関係）

京丹波町建設事業等監視委員会（平成24年度第1回） 議事概要

開催日時及び場所	平成24年6月25日（月） 午前10時～正午 京丹波町役場本館2階 議場		
出席委員氏名	委員長 宮川 孝広（弁護士） 委員 片山 俊明（行政書士） 委員 谷 勝彦		
審議対象期間	平成23年10月 1日～平成24年 3月31日		
区 分	建設工事	測量・設計業務	(備考)
一般競争入札	49(50)件	16件	総件数：88(89)件 建設工事62(63)件 測量・設計業務26件 * ()は契約件数
指名競争入札	1件	1件	
随意契約	12件	9件	
議 事 概 要	<p>1 開会あいさつ（畠中副町長）（宮川委員長）</p> <p>2 議事</p> <p>（1）抽出工事等に関する審議について 建設工事3件、測量・設計業務2件</p> <p>3 その他</p> <p>（1）平成23年度（後期）建設工事入札における平均落札率について</p> <p>（2）測量・調査・設計等委託業務にかかる予定価格及び最低制限価格の運用について</p> <p>4 閉会あいさつ（片山委員長代理）</p>		
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	意見・質問	回 答 等	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会意見の内容	委員会としては、特段、意見具申すべき内容はない。 なお、各委員から出された意見・質問を受け止め、公平公正な競争の促進、引き続き透明性の確保に一層努力願います。		

別紙

「2 議事(1)抽出工事等に関する審議について」関係

1 平成23年度 旧瑞穂病院解体工事

(条件付一般競争入札)

意見・質問	回答等
<p>変更内容については建設当時の図面等でわかっていなかったのですか。</p>	<p>建設は昭和52年であり、建設時の図面がなく着手しなければわからない部分があった。またその他については、道路、学校関係者との協議により安全対策の追加が生じたためです。</p>
<p>町において同様な規模の解体実績はあるのですか。</p>	<p>小規模の解体はおこなっていますが、この案件規模のものは初めてです。</p>
<p>失格者が半数で、最低制限価格付近に入札額が集中しているのはなぜですか。</p>	<p>最低制限価格の算定式を公表しており、金額は類推できるものと思われます。また、応札業者の積算技術の向上も考えられます。</p>
<p>電子入札による実施ですか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
<p>工期は3月15日から30日に変更されていますが、実際にはいつごろ終わったのですか。</p>	<p>3月30日に引渡しを受けました。</p>
<p>取り壊したものの処分先はどこですか。</p>	<p>コンクリートの取り壊したものはできる限り砕いて場内に敷き均しをしましたが、その他のものについては、処分するものに応じて受け入れ施設へ処分しました。その施設については、事前に業者が契約している契約書で確認しており、書類の写しも提出してもらっています。</p>
<p>医療廃棄物のような有害なものはなかったのですか。</p>	<p>解体までに整理したので、ありませんでした。</p>

2 平成23年度 災害復旧事業 大簾畦畔災害復旧工事
(条件付一般競争入札)

意見・質問	回答等
<p>災害の種類は何ですか。</p> <p>いつ頃の災害ですか。</p> <p>変更の詳しい内容はどのようなことですか。</p> <p>着手したのは、境界確認後ですか。</p> <p>落札業者と失格業者に大きな価格の差があるのはなぜですか。</p> <p>参加可能業者数が多いのに参加業者数が少ないのはなぜですか。</p> <p>被災時期が9月であるのに発注時期が遅いのはなぜですか。</p>	<p>農業施設災害復旧工事です。</p> <p>平成23年9月20日から22日の台風15号による豪雨災害です。</p> <p>繰越による事務手続きによるものと、町外地権者との境界確認に時間を要したためです。</p> <p>そのとおりです。</p> <p>現状の一般競争入札は、最低制限価格近くで落札業者が決定されることが少なくありません。応札業者は公表された予定価格から最低制限価格の推計が可能であり、どうしても落札したいという思いと、そうではない思いとの差によるものではないかと考えます。</p> <p>発注時期が年度末であり、手持ち工事があれば敬遠される時期であったのではないかと考えています。</p> <p>災害査定が12月で、それからの予算措置となったためです。</p>

3 平成23年度 公共土木施設災害復旧事業 町道水呑線道路災害復旧工事
(随意契約)

意見・質問	回答等
<p>繰越を予定していることは示していたのですか。</p>	<p>入札公告で示していました。</p>

<p>繰越の承認日はいつですか。</p>	<p>3月27日です。</p>
<p>電子入札試行案件とは何ですか。</p>	<p>平成21年度から電子入札を導入しており、順次発注金額に応じ紙入札から電子入札に移行してきました。「試行案件」とは、入札参加可能業者が全社電子登録していない場合、電子でも紙入札でも参加可能とする案件のことです。ただし、平成23年度中の紙入札は1回のみ認めるところです。</p>
<p>随意契約をする際には見積を徴収しているのですか。</p>	<p>徴しています。</p>
<p>このとき、入札額と比較しないのですか。</p>	<p>電子入札で行っているため、開札までに中止処理すると入札額は確認できないため、比較はできません。</p>

4 平成23年度 山村開発センター屋根改修工事設計業務
(条件付一般競争入札)

意見・質問	回答等
<p>落札業者は京丹波町での実績はあるのですか。</p>	<p>はい、あります。</p>
<p>防水の工法により業務価格に差はあるのですか。</p>	<p>ありません。</p>
<p>設計の内容は難しいのですか。</p>	<p>事前に調査をおこなっており、その資料を貸与しています。</p>
<p>低い落札率での契約ですが、成果の品質に問題はありませんでしたか。</p>	<p>問題はなく、現在工事発注をおこなっています。</p>
<p>受注業者は限られるのですか。</p>	<p>京都府内に登録のある建築士事務所への発注となっています。</p>

<p>今後もこのような古い施設の防水工事を実施するときは、必ず事前調査を実施していただきたい。</p>	<p>了解しました。</p>
---	----------------

5 平成23年度 京丹波町立上豊田保育所下山分園耐震補強調査業務
(条件付一般競争入札)

意見・質問	回答等
<p>落札率が高いようですが、なぜですか。</p>	<p>耐震判定委員会費用、その他調査費用等の外注にかかる費用を含んでいため高止まりとなったのではないかと考えています。。</p>
<p>費用がかかる業務なのですか。</p>	<p>既存の柱のコンクリート強度試験など多々現場へ出向く回数も多く、通常的设计業務と比較すれば費用がかかる業務だと思います。</p>
<p>必ず判定委員会の費用はいくらなのですか。</p>	<p>手数料として、1棟当たり315千円で、4棟ありますので1,260千円となります。</p>
<p>判定委員会の判定を受けなければならぬのですか。</p>	<p>法律に基づくもので、耐震改修計画など技術的に適正か否かの判定を受けなければ工事をすることができません。</p>
<p>その委員会の構成はどのようになっているのですか。</p>	<p>社団法人京都府建築士事務所協会主催の委員会となっています。</p>
<p>入札に参加できる業者に制限はあるのですか。</p>	<p>1級建築士が2名以上いる京都府内に登録のある建築士事務所を対象としています。</p>
<p>工事着手の予定はあるのですか。</p>	<p>この判定結果に基づき今後検討していきます。</p>
<p>補助はあるのですか。</p>	<p>ありません。</p>

「3 その他」関係

意見・質問	回答等
-------	-----

<p>業務の平均落札率の推移がわかる資料はないのですか。</p>	<p>定まった様式としてはありませんので、作成して次回の監視委員会で提出します。</p>
<p>業務の最低制限価格を設けている近隣の自治体はどこですか。</p>	<p>亀岡市も同様に実施されています。</p>